

合併したから使えるお金①

合併特例債

■合併特例債とは

合併後10年間、公共施設の建設などに使うために、国から借りるお金。いわゆる国に対して借金をするということなので、返さなければならないお金である。若狭町の場合、約70億円を限度に国から借りることができます。

合併特例債を利用した事業

○地域福祉推進拠点施設の整備

梅の里小学校近くに整備中の福祉施設です。平成19年度に完成予定で、デイサービスセンターや特別養護老人ホーム、障害者のケアホームなどが入った施設です。

○就農支援ハウスの整備

旧野木保育所を改修した農業後継者を支援する施設です。平成18年3月に完成し、新規就農者の宿泊施設やたいしたもんや野木店などが入っています。

合併したから使えるお金②

(国から) 合併市町村補助金
(県から) 市町村合併特別交付金

■合併市町村補助金とは

平成17年3月31日までに合併した市町村に対し、国と県からそれぞれ一律に補助されるお金で、返さなくてよい。庁舎の改修など、合併したために必要な事業に使用します。国からは1億8,000万円、県からは5億円(1年間に1億円づつ)が補助されます。

合併市町村補助金を利用した事業

庁舎の改修

地理情報システムの構築

新町総合計画の策定

合併記念行事

図書管理システムの構築

公共施設などの表示板の整備

福祉推進拠点施設の整備

観光ネットワーク標識の整備

町道三方横渡線の道路整備

町道50号線の道路整備

就農支援ハウスの整備

平成17年度

決算

総額 9万 2,462 円

町民1人あたりの 町税負担額

町民税
3万6,264円



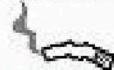
固定資産税
4万7,953円



軽自動車税
2,184円



町たばこ税
5,474円



入湯税
588円



【町税15億9,413万円の内訳】

町民税	6億2,522万円 (39.2%)
固定資産税	8億2,675万円 (51.9%)
軽自動車税	3,766万円 (2.4%)
町たばこ税	9,437万円 (5.9%)
入湯税	1,013万円 (0.6%)

議会費
5,039円



総務費
18万6,468円



総額 76万 8,774 円

町民1人あたりの 支出額

民生費
20万4,473円



衛生費
5万6,427円



労働費
2,553円



農林水産業費
8万2,065円



商工費
2万2,903円



土木費
6万2,813円



消防費
2万3,377円



教育費
5万4,914円



災害復旧費
8,649円



公債費
5万2,882円



諸支出金
6,211円



*町民1人あたりの額は、平成18年3月31日現在の人口(17,241人)で算出しています。

和

～なごやかに～

若狭町長 千田千代和

「それぞれの特徴を生かして」

9月6日に開会した定例議会のあいさつで、上中と三方に分散している行政機能を集約させていたがく万針を表明させていたがきました。

現在、国民1人あたり600万円を超す借金を抱える国家財政は危機的な状況で、国は市町村合併を勧めたり、市町村間の財政力のバランスをとるために支給される地方交付税の大幅な削減や、各事業に対する補助金の見直しを行ったりしています。若狭町の収入の約30%を占める地方交付税は、県の試算によると今後5カ年で約8億円の減額が見込まれています。

皆さんからいただいたりいる町民税、固定資産税などの町税は約16億円です。その半分に相当する交付税が減らされることになります。

「國の方針に従って合併したのになぜ減額されるの？」と不信の念を持たれるかもしれません。しかし、合併したことでの合併しなかった場合と比べ、2年で約7億円の交付税を多くいたしました。

合併の効果でより多くの交付税をいかがいでいますが、今後の財政見通しが厳しく、1年でも支障がない取り組みが最優先です。

そこで来年4月から、三方町舎には行政機能を集約させ、「行政ゾーン」として、またパレア若狭を含む上中町舎周辺は「福祉・文化ゾーン」として福祉・文化部門と行政サービス窓口を設ける方針を議会で表明しました。

私自身、予想をはるかに超える交付税減額の國の方針に驚いています。

ています。そのような中、行政サービスを低下させることなく、少しでも行財政をスリム化させることができ、私たちに与えられた大きな責任であると肝に命じています。

寂しい話ばかりとなりましたが、新たな夢が芽生えようとしているのがパレア若狭です。4月のオープンから約半年、1か月平均2万人ものお客様をお迎えしています。このパレア若狭が大きく花開く可能性を秘めており、福祉・文化ゾーンの位置付けを更に着実にするとともに、地域の振興や町民の文化水準の向上に繋がって、住みよい町づくりの起爆剤となるよう期待を寄せています。

町民の皆さんもいろいろな思いがあるかと思いますが、私自身、長い行政経験の中で最大の試練だと思っており懸命の努力をいたしますので、ご理解とご協力をあ願いいたします。

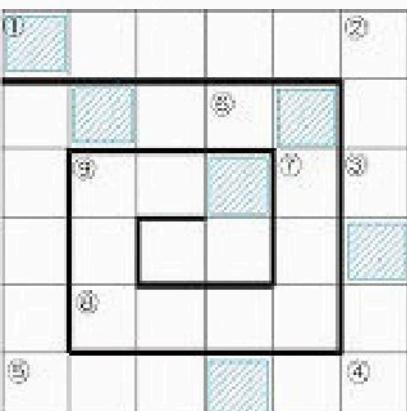
広報クイズ

しりとりうずまきクイズ

■応募方法■ キーワードを解いて、しりとりをしながら右図にことばを入れてください。6つある青いマスの文字を並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想やご意見、住所、氏名を書いて「〒919-1393 若狭町役場企画情報課」(住所は省略できます)まで送ってください。E-mailでも受け付けます(kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp)。正解者の中から抽選で10人に図書券が当たります。当選者の発表は、賞品の発送をもっておこなっていただきます。締め切りは10月18日(水)必着です。

◆キーワード◆

- ①熱帯の海岸などに生育する森林。
- ②個人的な体験や日記などを書き込むウェブサイト。Weblogの略。
- ③旧ソビエト連邦の構成国のひとつ。力士の黒海がこの国の出身。
- ④フラメンコ・闘牛発祥の地。近藤真彦の曲「○○○○○○に憧れて」。
- ⑤祖国語で「こんにちは」。アニヨハセヨと発音するが、正式には…。
- ⑥小学校では行事の前に必ずやります。「○○○練習」。
- ⑦家の中では、いはっているが外では愈気地のこと。
- ⑧すべての仮名文字を使った○○歌。
- ⑨獣害をもたらすジャコワネコ科の動物で、白鼻心と書く。この辺でも出るらしい。



ヒント: 小学校運動会の定番種目。最近やっていませんね。

こたえ

『○○○○○○』

広報クイズ9月号の答え「ヒゲン」 ①ケイロウノヒ ②ヒマゴ ③ゴルゴンゾーラ ④ラムニク ⑤タイダオレ
⑥レイガイ ⑦イモチビヨウ ⑧ウジ ⑨ジーンズ ⑩スイヒツ ※先月号で紹介した広報8月号の答えは、正しくは「ヤキトリ」です。訂正しておわびいたします。

一行であらわすのは難しい。

でも、一行だから伝えられる。

認知症「一行詩」募集 フォーラムで発表

認知症に対する町民の皆さんへの意識を高めるために「認知症一行詩コンクール」を開催します。優秀な作品は、今年度開催予定の「認知症ケアからはじめるまちづくりフォーラムわかさ」で発表し、表彰します。

一行詩は、1.2行程度で表現する短い詩のことです。

例 「あなたが私を忘れても 私があなたを支援する」

認知症を考えよう

認知症について、詳しく知りたい方はご相談ください。
(市外局番 0770)

- 健康課 TEL 62-2503
- 三方保健センター TEL 45-1563
- 福祉課 TEL 62-2502
- 三方序合サービス室 TEL 45-9103

<一般の部>

■対象 高校生以上の町民

■応募方法 官製はがきに、住所、氏名、高校生は学校名と学年も明記し、健康課(パレア若狭)または三方保健センターまでにお送りください。ファクシミリ、電子メール、持参も受け付けます。

■締め切り 10月31日(火)

*<中学生の部>も同時に募集します。中学生の応募は学校で取りまとめます。

■応募先・問い合わせ

若狭町認知症ケアからはじめるまちづくり会議「プロジェクトわかさ」事務局
・健康課(パレア若狭) TEL 919-1541 若狭町市場18-18
TEL (0770) 62-2503 FAX (0770) 62-9988
E-mail : kenkou@town.fukui-wakasa.lg.jp
・三方保健センター TEL 919-1393 若狭町中央1-5
TEL (0770) 45-1563 FAX (0770) 45-9122
E-mail : hoken-nikata@town.fukui-wakasa.lg.jp

広報文芸



大島羽やよい会

懇親時に新酒を向けは小雨降り
万灯を浮かべてあたり蓮の花

松鼻 雄子(大島羽)
松宮 紅雲(大島羽)

つくし幻会

感動よき若者衆や尊太鼓
真直な道をひたすら大西日

松岡喜代治(若王子)
中村 淳子(若王子)

かきり歌会

ひしの藻の餘々に戻れる三方湖に麗文さながら
月の照らせり

葉立ちぐも古葉恋しかばめの子朝な朝なに
訪ひくるる

今井さく子(南前川)

短歌

上中短歌会

霞かかる池の水面にヤシャゲンプロウ丸い体を

ぶりぶり泳ぐ

よく未だと迎えてくれし故郷の亡き友徳

我は老いたり

今井さく子(南前川)

俳句

川柳

バランスがゆうくり溶けてゆく余命

市野千恵子(三方)

ザ変身ナゾの結び目解いくみる

岡本 通子(日笠)

ほつと川柳

物忘れひどくなつたと思う夏

前田昌久江(三宅)

花の名を忘れてみんな花の中

西 治子(堤)

創作

川柳

物忘れひどくなつたと思う夏

河村 美穂(島)

登り坂 忽の一字が 後を押す

田口 淳(洪)

冠句

六日吟社

登り替えて 無冠の朝の 軽い靴

河村 美穂(島)

田口 淳(洪)

保 健 だより

体がだるい、疲れがとれない 1日5分の運動で改善

いよいよ秋本番。健康体力づくりに最適な時期を迎えるました。体がだるい、疲れがとれない、体が硬い、息切れがする、血圧が上がる、肥満、視力や聴力が落ちるなど、運動不足が原因でこれらの症状を招く場合があります。体力は、20歳を“100”とすると、45歳では“70”、65歳では“50”になるといわれます。自分に無理なくできる範囲で効果的な運動をしませんか。

- 運動の主な効果**
- ① 血液の循環が改善し心臓や肺の機能が高まる
 - ② 心身の老化を防ぐ
 - ③ 筋肉、骨密度の低下を予防し、関節を柔軟にする
 - ④ 高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防
 - ⑤ 脳細胞を活性化
 - ⑥ やる気感を起こす
 - ⑦ 免疫力が高まる
 - ⑧ ストレスや不眠、ホルモンを分泌肩こりが解消

立って座って

起腰を防ぐ運動です

「1・2・3」で立ち上がり、「はい」で起立の姿勢。

【始める前の姿勢】

息を吐きながら立ち上がる

「1・2・3」で始める前の姿勢に戻り、「はい」で静止。

ポイント

- 爪先は約90度屈く。
- ひざをつま先よりも前に出さないように。
- ひざが痛くない範囲で行います。

壁押し腕立て

胸と腕の筋肉を鍛えます

「1・2・3」でひじを曲げて、「はい」で静止。

【始める前の姿勢】

息を吐きながら腕を伸ばしていく

「1・2・3」で腕を伸ばして始める前の姿勢に戻り、「はい」で静止。

ポイント

- 手を水平に突き出し、壁についたら手のひら一つ分下にずらす。
- 胸を壁に近づけるイメージで行います。
- 足が滑らないように注意。

腹筋運動

むなかの筋肉を鍛え

腰痛の改善やウエストを引き締めます

息を吐きながら上体を起こしていく。「1・2・3」で上体を起こし、「はい」で静止。

息を吐きながら起こしていく

【始める前の姿勢】



ポイント

「1・2・3」でもとの姿勢に戻り、「はい」で静止。

この運動のセットは、日本ボディデザイン医科学研究所が開発したものです。

- おおむねになり、ひざは90度に曲げ、手は太ももの上。
- 上体を起こさなくても、腹筋に力を入れたり抜いたりするだけでも運動になります。
- 腰に痛みがあるときは、行わないように。

このコーナーでは、その月に3歳を迎える町内に住まいの男の子・女の子に登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載していきます。

今回は平成15年10月生まれの3歳になるお子さまです。

3歳

HAPPY
BIRTH DAY

です



松本 齋朗くん

10月1日生まれ(上越)

親: 長朗・直子さん

電車大好き☆いつか寝台特急に乗って旅がしたいなあ☆

大林 小絵ちゃん

10月16日生まれ(成願寺)

親: 純一・和代さん

せんせーみんなーみてるー☆こいちゃんよー♪



齊藤 麻乃ちゃん

10月6日生まれ(気山)

親: 長武・美恵子さん

あうたとあどりがだ~いすき☆ へんなかあも とくいだよ!



◇「3歳で～す」応募方法◇

次回は平成15年11月生まれのお子さまが対象です。写真と25字以内のコメントを添えて、企画情報課または上中サービス室にお持ちください。(E-mailでの送付も可。)

10月6日(金)必着です。

●問い合わせ

企画情報課 (TEL 0770-45-9110)

E-mail : kikaku@town.tokui-wakasa.lg.jp
(E-mailでの送付の場合は受信確認のため、必ずお電話ください。)

平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた

赤ちゃんの写真を募集します

子育て支援センターは、平成17年度生まれの「赤ちゃん写真展」を開催します。その写真展の主役となる赤ちゃんの写真を募集します。



■対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの赤ちゃん
(9月6日現在で144人の対象者がいます)

■募集期間 10月2日(月)～20日(金)※その後も随時受け付けます。

■応募方法 Lサイズの写真1枚を子育て支援センターへ持参または郵送してください。写真の裏面に、赤ちゃんの名前、ふりがな、生年月日、集落名を記入してください。
※いただいた写真は返却しません。

※写真を展示する時は、赤ちゃんの名前、ふりがな、生年月日、集落名を掲載します。掲載をご希望でない人はお申し出ください。写真のみ展示します。

●写真の提出先・問い合わせ 子育て支援センター

(わかば保育園内) TEL 019-1525 石狹町瓜生37-1 (TEL 0770-62-1420)
(三万保健センター内) TEL 019-1333 石狹町中央1-5 (TEL 0770-45-1563)

赤ちゃん写真展

日時

11月から約1年間

会場

三方保健センター
(平成19年2月ごろから
わかば保育園で展示)

暮らしの 情報 BOX

10月

三方一上中間は
「0770」をつけてください

●三方庁舎	45-1111番
総務課	45-9109
企画情報課	45-9110
税務課	45-9101
生活環境課	45-9104
住民課	45-9106
観光水産課	45-9111
三方庁舎サービス室	45-9103
出納室	45-9100
保健センター	45-1563
三方診療所	45-0714
教育委員会事務局三方事務所 (三方公民館)	45-9114
三方図書館	45-9115
縄文博物館	45-2270

●上中庁舎	62-1111番
福祉課	62-2502
健康課	62-2503
パレア若狭管理課	62-2508
パレア若狭図書館	62-2505
産業課	62-2705
建設課	62-2706
上下水道課	62-2707
工事検査室	62-2701
上中庁舎サービス室	62-2700
議会事務局	62-2709
上中病院	62-1188
教育委員会事務局上中事務所 (若狭町公民館)	62-2711

住宅用火災警報器 購入費を助成します

生活環境課

6月1日からすべての住宅において、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。町は、早期に住宅用火災警報器を設置された世帯に対して助成金制度を設けています。助成額は1世帯1回に限り1,000円が限度です。

希望される人はお問い合わせください。

なお、各地で訪問販売などにより住宅用火災警報器を強引に売りつけられる被害が報告されています。町や消防署は業者を睨んでいません。悪質な訪問販売などにはご注意ください。

●問い合わせ

生活環境課
上中庁舎サービス室



10月の第3日曜日は 住まい点検の日

生活環境課

福井県は、住宅をきちんと手入れして長く大切に使ってもらうために、10月の第3日曜日（今年は10月15日）を「住まいの点検の日」と定め、パンフレット「住まいの履歴書」を作成しました。このパンフレットの点検シートを利用して、修繕や売却する時の資料として役立ててください。

パンフレット「住まいの履歴書」は、全戸配布します。

●問い合わせ

福井県建築住宅課
(TEL 0776-20-0506)
福井県ホームページ
<http://info.pref.fukui.jp/kentiku/>



平成18年度第3回縄文字講座 若狭町歴史シンポジウム

テーマ：若狭の古墳時代～韓半島との交流史のなかで～

■日時 10月1日（日）10:00～15:30

■会場 若狭三方縄文博物館 講堂

10:10～ 若狭地方の古代～韓半島から見た若狭との交流～

講師 韓国慶北大教授 桥 天秀氏

11:00～ 若狭地方の古代～埴輪（はにわ）と副葬品の系譜を中心に～

講師 奈良文化財研究所 高橋 克樹氏

12:30～ 若狭地方の古代～横穴式石室の系譜と展開を中心に～

講師 専修大学 士牛田 純之氏

13:10～ 若狭地方の古代～若狭から見た韓半島との交流～

講師 岐阜立若狭高等学校 入江 文敏氏

14:00～ パネルディスカッション

●問い合わせ 若狭三方縄文博物館

国民年金からのお知らせ

住民課

■昨年度の保険料免除・若年者納付猶予申請ができます

○対象者

昨年度（平成17年7月～平成18年6月）分の保険料の全部または一部の期間に未納があり、かつ、当該保険料にかかる免除または若年者納付猶予の申請がされていない人。

■昨年度の学生納付特例の申請ができます

○対象者

昨年度（平成17年4月～平成18年3月）分の保険料の全部または一部に未納があり、かつ、当該保険料に係る学生納付特例の申請がされていない人。

■申請期限が10月末まで延長

どちらの申請も7月末に特例措置がとられ、昨年度分の免除または若年者納付猶予・学生納付特例の申請期限が平成18年10月末まで延長されました。

●問い合わせ 住民課／教員社会保険事務所 (00-0770-23-3666)

重度精神障害者の方も医療費助成制度の対象に

住民課

10月から重度精神障害者の方も「医療費助成制度（心身障害者）」の対象になります。該当される方は住民課または上中庁舎サービス室で申請をお願いします。

■対象者

1～2級に該当する精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、自立支援医療受給者証の交付を受けた方。

■助成対象

医療機関で、外来診療を受ける時に支払う自己負担額。精神科通院以外の一般外来診療も対象です。

※入院診療は対象になりません。

■申請に必要なもの

- ①印鑑
- ②保険証
- ③本人の通帳
- ④精神障害者保健福祉手帳
- ⑤自立支援医療受給者証

●問い合わせ 住民課

ふれあい交流まつり

プラザふれ愛わかさ

地域の皆さんとの交流を深めたい！プラザふれ愛わかさでは「第5回ふれ愛交流まつり」を行います。運動会やお楽しみマーケットなどたくさんの方に楽しんでいただける交流会を計画しています。ぜひお越しください。また、交流まつりの時に手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。

■日時

10月29日（日）9：00～

■会場

瓜生小学校グラウンド
※雨天時は瓜生小体育館

●問い合わせ

プラザふれ愛わかさ
08-0770-62-2550



計量器の定期検査

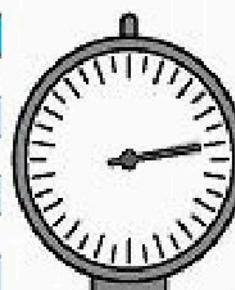
計量器（はかり）の定期検査を下記のとおり実施します。取引・証明のために使用される計量器は必ず検査を受けてください。

●問い合わせ 産業課

取引・証明のために使用される計量器は必ず検査を受けてください。

- ①検査日は混雑しますので、受検器物には名札をつけてください。
- ②検査を受ける計量器は清掃して提出してください。
- ③検査手数料は計量器によって異なりますが、1台につき250円から3,700円（2トン以上は除く）が必要です。
- ④検査当日は印鑑を必ず持参してください。

検査区域	検査日	受付時間	検査会場
三宅・野木地区	10月10日（火）	13:00～15:00	若狭町公民館
鳥羽・瓜生地区	10月11日（水）	10:00～11:30	瓜生公民館
熊川地区	10月11日（水）	13:00～14:00	熊川公民館
三十三地区	10月12日（木）	10:00～11:30	三方B&G海洋センター
三方地区	10月12日（木）	13:00～15:00	三方公民館
西田地区	10月13日（金）	10:00～11:00	三方公民館西田分館



職場での悩みごと 無料相談会

福井県労働委員会

解雇や賃金など、労使関係での悩みはありませんか。弁護士や大学教授など労働問題の専門家があなたに相談ください。秘密は厳守します。予約は不要です。

■日時

10月29日(日)
13:30~17:00

■会場

敦賀市男女共同参画センター
(敦賀市三島町2丁目)

●問い合わせ

福井県労働委員会
(TEL 0776-20-0597)

マナビ・フェスティバル

福井県立若狭図書学習センター

福井県と福井県教育委員会は、「マナビ・フェスティバル2006 in 若狭」を開催します。

■日時

10月21日(土) 9:00~18:00
10月22日(日) 9:00~16:30

■会場

若狭図書学習センター

■内容

- ・記念講演会
「現代人の人間関係づくり」
講師：僧侶・バーンナリティ・華道家の川村妙慶氏
- ・子ども映画会
「ムーミン」「りすのパンシ」などが行われます。詳しくはお問い合わせください。
- 問い合わせ 若狭図書学習センター (TEL 0770-52-2705)

介護サービス情報の公表

福井県長寿福祉課

9月から介護サービス情報の公表が始まりました。介護サービス事業所や施設のサービス内容、運営状況などの情報を見ることができます。事業所や施設を選択する際の判断材料としてご利用ください。情報は順次追加されます。

■福井県指定情報公表センター

(福井県社会福祉協議会)

TEL 0776-24-2339

ホームページ

<http://f-shakyo.or.jp/kaigekouhyo/>

●問い合わせ

福井県長寿福祉課
(TEL 0776-20-0333)

日ごろお忙しい人のために 休日総合健診を開催

- ◎今年度、40歳・50歳・60歳になる人はすべての検診が無料。
- ◎今年度、30歳・35歳になる人は肝臓検診が無料。
- ◎70歳以上の方は、前立腺がん検診と骨密度測定は有料。
そのほかの検診は無料。
- ◎生活保護、町民税非課税世帯の人には無料(申込時にお伝えください)。

申し込みが必要です

検診日の1週間前までにお申し込みください。
申し込まれた人に問診表などをお送りします。

●申し込み先・問い合わせ

健康課(パレア若狭)
三方保健センター

※時間は受付時間です

検診項目	料金	日時・会場	10月1日(日)	11月3日(金・祝)	11月5日(日)
			三方保健センター	三方保健センター	パレア若狭
基本健診	1,600円		8:30~11:30	7:30~11:30	7:30~11:00
肝炎検査	500円		8:30~11:30	7:30~11:30	7:30~11:00
肺がん・結核検診	300円		8:30~11:30	7:30~11:30	7:30~11:00
喉がん検査	500円		8:30~11:30	7:30~11:30	7:30~11:00
前立腺がん検診	600円		8:30~11:30	7:30~11:30	7:30~11:00
胃がん検診	900円		8:30~10:30	7:30~10:30	7:30~10:30
大腸がん検診	500円		8:30~10:30	7:30~10:30	7:30~11:00
乳がん検診	1,300円		8:30~11:30	7:30~11:30	9:00~10:30
子宮がん検診	600円		—	—	9:00~10:30
骨密度測定	1,000円		—	7:30~10:30	7:30~11:00
歯周病検診	無料		8:30~11:00	7:30~11:00	7:30~10:30

インターネットで 国税を申告・納税

税務課

国税電子申告・納税システム「e-Tax」を利用すると、自宅や会社から申告や納税ができます。源泉所得税の毎月の納付、消費税の中間報告・納付など。利用回数の多い手続きに便利です。

■ e-Tax できること(国税)

①申告(所得税、法人税、消費税、酒税、印紙税)

②法定資料の提出

③納税(全税目)

④申請・届出など

※e-Taxの利用するには、事前に利用開始のための手続きなどが必要です。

●問い合わせ

・税務課 (TEL 0770-22-1010)
・e-Tax ホームページ

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

10月7、8日小浜線利用者 抽選でU.S.Jへご招待

小浜線利用促進協議会

小浜線を利用して、10月7日～9日に開催される「御食国若狭あばま食育・食文化の祭り」に行くと、抽選で素敵なプレゼントが当たります。抽選引換券はJR小浜駅で配布します。

■対象日時

10月7日(土)、8日(日)
(祭りは10月7～9日開催)

■プレゼント内容(抽選)

①5組10人に「ユニバーサルスタジオジャパン」にご招待
②2日間合計1,000人に「(祭り内)大屋台村あ食事券」「小浜線特製マグカップ」「オレンジカード」をプレゼント

●問い合わせ 小浜線利用促進協議会(小浜市鉄道新線・公共交通課) TEL 0770-53-1111



園芸フェスタ

福井県園芸試験場

■日時 10月1日(日)

9:30～15:00

■会場 福井県園芸試験場
(美浜町久々子)

■内容

花の寄せ植え教室、さつまいも掘り、白干梅品評会、特産市などを行います。また赤米、球根、カブトムシを無料で配布します(人数制限あり)。

●問い合わせ

福井県園芸試験場
(TEL 0770-32-0009)

忘れ物多し

パレア若狭図書館

パレア若狭図書館が開館してから、帽子やハンカチなどの忘れ物がたくさんあります。忘れ物は図書館で保管しています。

●問い合わせ

パレア若狭図書館

保育所入所児募集

平成19年度(来年4月から)の保育所入所児を募集しています。



年度の途中に入所させたい

と思われる人も申し込みをしてください。

■入所できる子ども

両親の仕事などの都合で保育できない家庭のあそさん

■申し込み方法

申し込み用紙に必要事項を記入して、各保育所、福祉課、三方庁舎サービス室に提出してください。申し込み用紙も各保育所、福祉課、三方庁舎サービス室にあります。

●問い合わせ 福祉課(パレア若狭)

10月17日～23日は 行政相談週間です

企画情報課

毎日の暮らしの中で、国や行政機関などに対するご意見や要望、苦情はありませんか。行政相談員にご相談ください。相談は無料で、内容などの秘密は守られます。また、期間中以外も毎月実施しています。

■相談日

- ・10月17日（火）9:00～12:00

地域福祉センター泉

- ・10月17日（火）13:00～16:00

三方公民館

- ・10月17日（火）13:30～16:00

鳥羽公民館

- ・10月18日（水）9:00～12:00

西田分館

- ・10月18日（水）13:30～16:00

瓜生公民館

- ・10月19日（木）13:30～16:00

熊川公民館

- ・10月20日（金）13:30～16:00

野木公民館

■相談員

三方地域 江戸道男さん

上中地域 田中正之さん

●問い合わせ 企画情報課

募 集

米粉を使った料理教室

産業課

米粉を使って、パンやドーナツを作つてみませんか。申し込みが必要です。参加費は無料です。

■日時

11月23日（木・祝）10:00～

■会場

パレア若狭キッチンスタジオ

■講師

ばん工房野の花（鯖江市）

代表 佐々木京美氏

■対象者

町内にお住まいの小学3年生以上の人（小学生は保護者同伴）

■定員

先着25人

■申し込み期間

10月31日（火）まで

●問い合わせ 産業課

三方五湖ラムサール ぐるっとサイクリング

福井県総合交通課

ラムサール条約に登録された美しい湖畔を自転車で走りませんか。JR北陸本線・湖西線新快速直通化開業記念として「三方五湖ラムサール・ぐるっとサイクリング」を開催します。希望者にはレンタサイクルを無料で貸し出します。参加費は無料です。

■日時

10月29日（日）

11:00スタート※小雨決行

■集合場所

美浜町総合運動公園

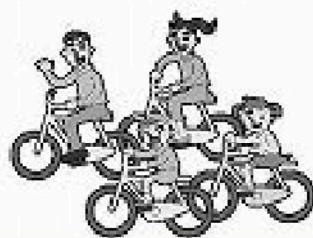
（美浜町久々子）

■申し込み期間

10月16日（月）まで
※申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ 総合交通課

(TEL 0776-20-0291)



今年の町民号は特急サンダーバードで行く

中村美津子 オンステージの旅と 嵐山・嵯峨路 紅葉の旅

11月18日（土）

上中駅 7:30発 / 三方駅 7:50発
大島羽駅、十村駅にも止まります。

上中・大島羽・十村・三方駅から特急サンダーバードに乗り、乗りかえなしで京都駅へ。到着後、中村美津子ショーと嵐山散策に分かれます。

中村美津子 オンステージの旅

■大人 17,500円 (JR・バス・昼食・夕食・入場料含む)

■先着100人

嵐山・嵯峨路の旅

■大人5,500円 子ども4,500円 (JR・夕食・その他経費含む)

■先着40人

※小派様利川促進のため、費用の一割を町が負担しています。

●申し込み先・問い合わせ 上中駅 (TEL 0770-62-0013) / 若狭三方五湖観光協会 (TEL 0770-45-0113)